

民生委員・児童委員の活動にご協力を

問い合わせ 社会健康課 ☎ 2152



～広げよう 地域に根ざした思いやり～

地域福祉をサポートする身近な相談相手 民生委員・児童委員

民生委員・児童委員は地域の皆さんの身近な相談役として、地域福祉の中心的な役割を担っています。地域住民の皆さんと一緒に生活しながら、皆さんと同じ立場で相談にのり、必要に応じて行政や専門機関へつなぐお手伝いをしています。

また、民生委員・児童委員の中で、児童福祉に関することを専門的に担当する主任児童委員がいます。主任児童委員は、児童関連機関・団体、教育機関などとの連絡・調整や、児童委員への援助・協力などの活動を通じて、地域の子どもたちの健全育成や児童福祉の推進に努めています。

平成25年12月から、玖波7丁目を担当している、小澤陽子さんに民生委員・児童委員の活動についてお話を伺いました。

私が担当する玖波7丁目地区は、人口400人余り、そのうち4分の1近くが、75歳以上、小中学生は15人と、高齢化・少子化が進んでいます。

団地という土地柄、自治会活動が盛んで、常日頃から高齢者や子どもたちの見守りが行われています。また、災害時の支援体制などについて、しっかりと話し合いがされており、地域のまとまり・つながりを感じます。

民生委員・児童委員に就任してから1年半、研修会や各種講演会で、行政のさまざまな福祉施策を学びました。その中で、しばしば次のような言葉を聞きました。

住民と行政をつなぐ役割を担っていききたい



「気軽に声をかけてくだされば幸いです」と優しい笑顔で活動について語ってくださった小澤さん。



さまざまな研修会に参加し、福祉施策などについて学習しています。こんにちは赤ちゃん研修では、コミュニケーション方法を学習しました。

「住民と行政をつなぐ仕事をしてほしい」

相談窓口や福祉施策があっても、困っている方にその情報が伝わっていなければ意味がありません。相談を受けた私たち民生委員・児童委員が、問題を全て解決するのは難しいかもしれませんが、問題を決するための方法・手段について情報を多く持つていけば、困っている方のお手伝いができるはずだと思います。

民生委員・児童委員になって、高齢者の方をはじめ、地域の皆さんとお話をする機会が増えました。また、小学生の明るい笑顔、あいさつをきちんと交わしてくれる中学生に接することも多くなり、嬉しく思います。

私自身も地域の一員としての自覚をさらに高め、日々の民生委員・児童委員活動に取り組んでいきたいと思っています。

民生委員・児童委員の具体的な活動

●専門の相談機関へつなぐお手伝い
高齢者や障害のある方の福祉に関すること、子育てなどの不安に関するさまざまな相談を受け、専門の相談機関へつなぐお手伝いをしています。

●見守り活動
一人暮らしの高齢者への声かけ・安否確認などの見守り活動、健康状態や世帯状況などの調査をしています。

●情報提供

福祉に関する情報提供や関係行政機関などへ連絡調整をしています。

●地域福祉活動

社会福祉協議会やボランティアグループなどと連携した地域福祉活動をしています。

生活のこと、子どものことで相談のあるときは、お近くの民生委員・児童委員にご相談ください。民生委員・児童委員、主任児童委員には法律で守秘義務が課せられており、相談した方の秘密は守られます。

お近くの民生委員・児童委員が分からない場合は、社会健康課へお問い合わせください。

「臨時福祉給付金」や「子育て世帯臨時特例給付金」に関する詐欺にご注意ください

消費税率の引き上げによる影響を緩和するため、平成27年度も「臨時福祉給付金」「子育て世帯臨時特例給付金」が支給されます。受付開始時期などは、決まり次第お知らせします。

臨時福祉給付金に関する問い合わせ

社会健康課 ☎ 2152

子育て世帯臨時特例給付金に関する問い合わせ

福祉課 ☎ 2148

他県で、「臨時福祉給付金」や「子育て世帯臨時福祉給付金」の振り込め詐欺や、個人情報の詐欺が発生しました。国や市がATMの操作や、手数料の振込を依頼することは、絶対にありません。ご注意ください。



問い合わせ 社会健康課 ☎ 2152

次の地区の民生委員・児童委員が決まりました。

名前

児玉 泰子

担当地区

木野一丁目全域

お近くの民生委員・児童委員が分からない場合は、社会健康課へお問い合わせください。



心配ごと相談



大竹、小方、玖波・栗谷、それぞれの地区ごとに、月に一度定例会を実施し、情報共有を図っています。